



2024 年 夏休み 旅行動向

海外旅行はアジア、国内旅行は信州・北海道が人気

【海外旅行】 前年比 1.1 倍 トルコは前年比 3 倍

【国内旅行】 前年比 1.3 倍 長期滞在、夏祭り&花火が好調

株式会社阪急交通社（大阪市北区梅田 代表取締役社長 酒井淳）は、夏休み（2024 年 7 月 15 日～8 月 31 日出発）の海外旅行・国内旅行の予約状況から旅行動向をまとめました。



富山県（室堂）

コロナ禍を経て経済活動が活発化する中、国内旅行では、需要が前年を上回り好調に推移しています。一方で海外旅行は、長引く円安や原油高、海外各地の物価高の影響もあり、回復途上にありますが、前年に比べ 1 割増加の緩やかな上昇基調となっています。

【海外旅行】

出発日のピーク：①8 月 11 日（日）②8 月 10 日（土）③8 月 8 日（木）

海外旅行は前年比 1.1 倍となっています。人気旅行先ランキングでは、1 位 ヨーロッパ、2 位 台湾、3 位 韓国となりました。4 位にはタイ、5 位 ベトナムがランクインするなど、アジア各国が上位を占めています。ヨーロッパの中ではイタリアが 1 位で、世界遺産など見どころの多い周遊型旅行が人気となっています。

また、伸び率の高い国としては、トルコが前年比 3 倍、エジプトが前年比 4 倍と大きく伸長しており、アジア諸国と同様に円安や燃油高の影響が比較的軽微な国への旅行需要が高まっています。

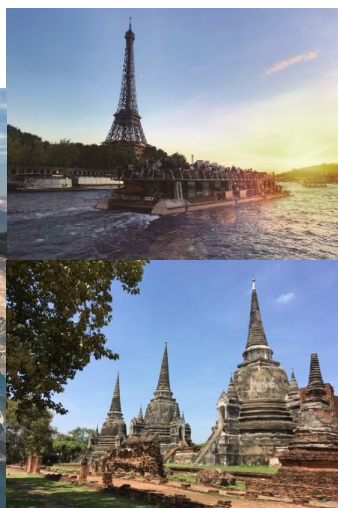
出発日のピークは、8 月 11 日(日)で、ヨーロッパを中心に旅行期間の長い行先が 8 月の第 2 週に集中しています。

■海外 旅行先ランキング（予約人数）

予約人数	海外旅行
1位	ヨーロッパ
2位	台湾
3位	韓国
4位	タイ
5位	ベトナム



左：トルコ（パムッカレ）



上：フランス（パリ）

下：タイ（ワット・プラシーサンベット）

【国内旅行】

出発日のピーク：①7月21日（日）②8月4日（日）③8月3日（土）

国内旅行は前年比 1.3 倍となっており、昨年から大きく伸長しました。人気旅行先ランキングは、1 位 北陸・甲信越、2 位 北海道、3 位 近畿となりました。1 位の北陸・甲信越は前年比 1.2 倍となっており、ベストシーズンを迎える上高地や立山黒部アルペンルートが人気です。

テーマ別のランキングでは、暮らすように旅する「長期滞在」の旅が前年比 1.5 倍と大きく増加しました。長期滞在の旅はここ数年伸び続けており、年間を通じて幅広い需要があります。当社では、全国の避暑地、温泉地、古都、離島などに 1 週間程度ゆっくり滞在するツアーを多数取り揃えており、昨今の夏の猛暑下では、都市部を離れ、涼しい信州・白馬の高原リゾートや北海道釧路に滞在する旅が特に人気を集めています。

また、全国各地で開催される夏祭りを楽しむツアーが前年比 1.3 倍と好調で、東北地方で開催される「青森ねぶた祭」をはじめ、東北四大夏祭りが人気の上位となっています。もうひとつの夏の風物詩である花火観賞の旅の需要も高く、各地の伝統的な花火大会を訪れるツアーも 1 割増加しました。なかでも長岡や大曲の花火を観賞するツアーが人気となっています。

出発日は、7 月 21 日（日）がピークとなり、夏休み前半の 7 月下旬から 8 月上旬にかけて集中する傾向が見られました。

■国内 旅行先ランキング（予約人数）

予約人数	国内旅行
1位	北陸・甲信越
2位	北海道
3位	近畿
4位	東北
5位	関東



北海道（青い池）

■国内 テーマ別ランキング

テーマ	伸び率 (2023 年比)
お遍路・巡礼	2.1 倍
長期滞在	1.5 倍
夏祭り	1.3 倍
ハイグレード宿泊※	1.2 倍
花 火	1.1 倍

※ハイグレード宿泊：5つ星ホテル、スイート客室など高価格帯の宿泊施設の宿泊



北海道（釧路）

■国内 夏祭りランキング

予約人数	夏祭り
1 位	青森ねぶた祭り
2 位	秋田竿灯まつり
3 位	仙台七夕祭り
4 位	山形花笠まつり
5 位	おわら風の盆

対 象 期 間：2024 年 7 月 15 日～8 月 31 日出発
 対象ツアー：阪急交通社 募集型企画旅行
 調 査 日：2024 年 6 月 25 日



青森（ねぶた祭り）

■夏休み特集（海外旅行・国内旅行）

[【2024 年】夏休み・お盆休みにおすすめ旅行・ツアー特集 | 阪急交通社 \(hankyu-travel.com\)](https://www.hankyu-travel.com/kokunai/event/?9582)



■東北夏祭り・花火大会 2023 特集

<https://www.hankyu-travel.com/kokunai/event/?9582>



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL：03-6745-7333 / FAX：03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL：06-4795-5711 / FAX：06-4795-5724